

# Amazfit PowerBuds Pro ユーザー マニュアル

## 目次

イヤホンの追加とペアリング .....	2
Android デバイスとのペアリング .....	2
Zepp アプリでのイヤホンの追加とペアリング .....	2
アプリを使用しない場合のイヤホンのペアリング .....	2
iOS デバイスとのペアリング .....	3
Zepp アプリでのイヤホンの追加とペアリング .....	3
iOS デバイスでのクラシック Bluetooth ペアリングの実行 .....	3
イヤホンが見つからない問題のトラブルシューティング .....	4
イヤホンの運動モードの有効化とイヤホンの設定 .....	4
運動モードの有効化 .....	4
イヤホンのコントロール .....	5
ミュージック イコライザーの設定 .....	6
運動アシスタントの有効化 .....	6
健康状態の検出機能の使用 .....	7
イヤホンの更新と工場出荷時設定への復元 .....	9

## イヤホンの追加とペアリング

Amazfit PowerBuds Pro は、Bluetooth に対応するスマートフォン、ノートパソコン、タブレット、TV、Android ウォッチ、およびデスクトップ コンピューターなど、クラシック Bluetooth をサポートするあらゆるデバイスとペアリングできます。

このイヤホンを使用する前に、以下の手順でイヤホンを Bluetooth 経由でペアリングしてください。

### Android デバイスとのペアリング

ペアリングする前に、イヤホンが完全に充電されていることを確認します。ペアリングを行っている間は、カバーが開いた充電ケースにイヤホンを入れたままにします。

### Zepp アプリでのイヤホンの追加とペアリング

<1> Zepp アプリをダウンロードし、登録を完了して、アプリにログインします。

<2> [プロフィール] > [マイ デバイス] に移動し、[+追加] をタップします。[ペアリングするデバイスを選択] ページで、[イヤホン] > [Amazfit PowerBuds Pro] をタップします。

<3> アプリが自動的に近くのイヤホンを探します。

<4> アプリがイヤホンを見つけたら、ポップアップ ウィンドウが表示され、イヤホンをペアリングするよう求められます。[ペアリング] をタップします。

### アプリを使用しない場合のイヤホンのペアリング

<1> イヤホンが完全に充電されていることを確認してから、充電ケースの背面にあるボタンを 3 秒間、白いライトが点滅するまで長押しし、イヤホンのペアリング モードを有効にします。

<2> お使いのスマートフォンで [設定] > [Bluetooth] に移動してから、スイッチをオンに切り替えます。これにより、近くにあるデバイスが検索されます。リストに表示されている [Amazfit PowerBuds Pro] をタップします。

## **iOS デバイスとのペアリング**

iOS システムは Android と機能が異なるため、イヤホンとスマートフォンを接続する場合は、クラシック Bluetooth と BLE の 2 つを機能別に使用します。クラシック Bluetooth は、イヤホンの音楽機能のために使用します。BLE は、イヤホンと Zepp アプリを接続するために使用し、これにより、このアプリでイヤホンの機能の設定などを行うことができます。

## **Zepp アプリでのイヤホンの追加とペアリング**

<1> Zepp アプリをダウンロードし、登録を完了して、アプリにログインします。

<2> [プロフィール] > [マイ デバイス] に移動し、[+追加] をタップします。[ペアリングするデバイスを選択] ページで、[イヤホン] > [Amazfit PowerBuds Pro] をタップします。

<3> アプリが自動的に近くのイヤホンを探します。

<4> アプリはイヤホンを検索した後に、自動的に接続を確立します。

指示に従って、お使いのスマートフォンで [設定] > [Bluetooth] に移動し、Amazfit PowerBuds Pro を見つけてタップして、クラシック Bluetooth ペアリングを完了します。

## **iOS デバイスでのクラシック Bluetooth ペアリングの実行**

<1> Zepp アプリ上で先に BLE 接続を完了した場合は、お使いのスマートフォンで [設定] > [Bluetooth] に移動し、Amazfit PowerBuds Pro を見つけてタップして、Bluetooth ペアリングを完了します。

<2> Zepp アプリを使用していない場合は、充電ケースの背面にあるボタンを 3 秒間長押しして、白いライトが点滅したら、お使いのスマートフォンで [設定] > [Bluetooth] に移動し、スイッチをオンに切り替えます。これにより、近くにあるデバイスが検索されます。リストに表示されている [Amazfit PowerBuds Pro] をタップしてペアリングします。

## イヤホンが見つからない問題のトラブルシューティング

ペアリング処理中にイヤホンが見つからない場合は、イヤホンがペアリングの状態になっていないことが考えられます。アプリによって、充電ケースのインジケータをチェックするよう求めるメッセージが表示されます。LED インジケータが点滅しない場合は、指示に従って充電ケースの背面のボタンを白いライトが点滅するまで長押しして、再度イヤホンを検索してペアリングすることを試みます。

## イヤホンの運動モードの有効化とイヤホンの設定

Zepp アプリをダウンロードしてイヤホンを追加すると、イヤホンで運動モードをオンにしたり、イヤホンを設定したりできます。

### 運動モードの有効化

<1> 運動のために Zepp アプリに接続します。

イヤホンには PPG 心拍数モジュールが内蔵されているため、心拍数データを運動中にリアルタイムで検出したり、運動の結果と共に個人アカウントに保存したりできます。

<2> ランニングを検出します。

内蔵された G センサーと最先端のランニング検出アルゴリズムによって、このイヤホンは Zepp アプリから切断されているときでも自動的にランニングのパフォーマンスを検出して記録することができます。この機能を有効にするには、デバイス ページで [ランニング検出] を

タップします。

この機能が有効化されたら、ランニングを開始する前にイヤホンを装着します。イヤホンは自動的に運動状態になり、歩数や心拍数などの運動データを記録します。次回アプリを開く際に、イヤホンは保存されたデータを自動的に個人アカウントにアップロードします。

## イヤホンのバッテリー残量の表示

Bluetooth ペアリングの完了後、お使いのスマートフォンのシステム バーに、リアルタイムでバッテリー残量が表示されます。イヤホンを Zepp アプリでペアリングする場合、イヤホンのバッテリー残量を確認するには、[プロフィール] > [Amazfit PowerBuds Pro] に移動します。

## イヤホンのコントロール

内蔵された圧力センサーにより、イヤホンを押すことによってイヤホンをコントロールできます。

人差し指と親指でイヤホンの柄を軽くつまむだけです。

長押し: アクティブ ノイズ キャンセリング、スルー モード オン、オフを切り替えます。

- 1 回短く押す: 音楽の再生/一時停止、または着信応答/通話終了を実行します。
- 2 回短く押す: 次の曲にスキップ、または着信を拒否します。
- 3 回短く押す: Siri、Google アシスタント、Alexa などのシステム音声アシスタントを起動します。

イヤホンに接続するために Zepp アプリを使用する場合は、[デバイス] ページの上部にあるコントロールで、イヤホンのアクティブ ノイズ キャンセリング モードをコントロールすることもできます。アプリでは、4 つのアクティブ ノイズ キャンセリングのシナリオを利用できます。

イヤホンを使用するためのジェスチャーを設定するには、アプリで [ジェスチャーの設定] をタップします。

長押しについては、デフォルトで 3 つのオプションが選択されます。いずれか 1 つのオプションをキャンセルできます。たとえば、[スルー モード オン] をキャンセルすると、イヤホンの柄を長押しした後に、アクティブ ノイズ キャンセリングのオンとオフがシステムによって切り替わります。

1 回/2 回/3 回短く押す操作については、再生/一時停止、前の曲、次の曲、音声アシスタントの起動/無効化から選ぶことができます。

左耳と右耳とで別個にジェスチャーを設定できます。工場出荷時の状態に復元するには、ページ下部の [工場出荷時の設定に復元] をタップします。

## ミュージック イコライザーの設定

このイヤホンは、オーディオの EQ 設定をサポートします。Amazfit PowerBuds Pro のデバイス ページで [ミュージック イコライザー] をタップし、好きな EQ モードを選択します。どのモードでも、より洗練されたりスニング体験を生み出すために、音楽の異なる周波数範囲を微調整することもできます。

設定後、[戻る] をクリックすると、設定が保存されます。

## 運動アシスタントの有効化

Amazfit PowerBuds Pro は、運動シナリオにおいて複数の種類のアシスタントを提供します。

### <1> サードパーティのアプリへの接続

このイヤホンは心拍数モニターとしても機能します。運動中に、Runtastic、MayMyRun、および Keep などの他のアプリと心拍数を共有することもサポートしています。

自動: イヤホンはユーザーが運動中かどうかを自動検出した上で心拍数モニタリングをオン

にするかどうかを決めるため、イヤホンのバッテリー持続時間を延ばすことができます。

オンにする (iOS)/有効にする (Android): この機能がオンになると、イヤホンはユーザーが装着しているときに継続して心拍数をモニタリングします。

オフにする (iOS)/無効にする (Android): これはデフォルトのオプションです。イヤホンは、心拍数データをいかなるサードパーティ アプリとも共有しません。

この機能を有効にした後は、Bluetooth デバイス A2030 をサードパーティのアプリに追加します。正常に接続されると、イヤホンは心拍数データをリアルタイムで転送し、運動中にそのデータをサードパーティのアプリに表示および保存します。

#### <2>「心拍数が高すぎます」アラート

この機能が有効になっている場合、運動中に心拍数がプリセット値を超えたことをイヤホンが検出すると、心拍数が高すぎることを知らせる音が鳴ります。

#### <3> ビートの強調

この機能が有効になっている場合、イヤホンは運動中に自動的に低音を強調し、音楽のビートがよりクリアに生き生きと聞こえるようにします。

#### <4> タップしてレポート

運動中にイヤホンを Zepp アプリと接続すると、イヤホンをタップして現在の運動データをアナウンスできます。

## 健康状態の検出機能の使用

Amazfit PowerBuds Pro は運動だけではなく、ユーザーの健康にも注意を向けます。

#### <1> 聴覚の健康

世界保健機関 (WHO) の統計によると、音楽再生用電子デバイスの長時間の使用と、大音量での音楽の視聴によって聴力損失の問題を抱えている若者が世界で約 11 億人いると推定しています。Amazfit PowerBuds Pro は、WHO が提供する科学的アドバイスを取り入れて、ユーザーの音量をリアルタイムで検出することにより、週単位の推奨リスニング時間を提供しています。原則として、イヤホンの使用時間の上限は、週あたり 40 時間を超えないようにします。音量が大きくなるにつれ、週あたりの推奨リスニング時間は短くなります。音量が 100dB を超えると、1 週間分の推奨リスニング時間をわずか 10 分で消費することになります。このようにして、デバイスがユーザーの聴力を保護します。

## <2> 頸部保護

頸部保護は、Amazfit PowerBuds Pro のユニークな機能です。イヤホンがユーザーの頭と首の姿勢をリアルタイムで検出し、頸部の疲労を防ぎます。

イヤホンには、ユーザーが習慣的に頭を下げたときの角度が表示され、頸椎の傾きの角度は「弱/並/大/大きすぎる」の 4 段階で示されます。角度が大きくなると、頸椎への圧力が大きくなり、日常生活での頸部の健康状態に対して、より注意を払う必要があります。

頸椎リラックス リマインダー機能を有効にすると、イヤホンによってユーザーが動いていない状態が検出されます。イヤホンを長時間装着している間に明らかな首の動きがない場合、イヤホンがサラウンド サウンド エフェクトを再生して、立ち上がったり、動き回ったり、首を動かして頸椎をリラックスさせたりするように警告を出します。

頸部保護機能を初めて有効にするときは、ページの記載手順に従って座位姿勢を調整してください。両耳のイヤホンを同時に装着します。調整を開始した後に、頭と首を直立した状態で維持します。調整には 5 秒から 10 秒程度かかります。調整が完了したら、イヤ



ホンでピープ音が鳴ります。

## イヤホンの更新と工場出荷時設定への復元

<1> ファームウェアを更新します。

ファームウェアの更新がある場合は、デバイスのページで、[更新を確認] オプションの右側に赤い点が表示されます。イヤホンを更新するときは、両耳のイヤホンを取り出し、更新が正常に完了するまでの間、可能な限りスマートフォンの近くに置きます。

<2> 工場出荷時の設定に復元します。

工場出荷時の設定を復元するには、デバイスのページの [工場出荷時の設定に復元] をタップします。工場出荷時の設定に復元した後は、イヤホンに関するすべての設定が元の状態に復元され、イヤホンに保存されていた運動データがクリアされます。